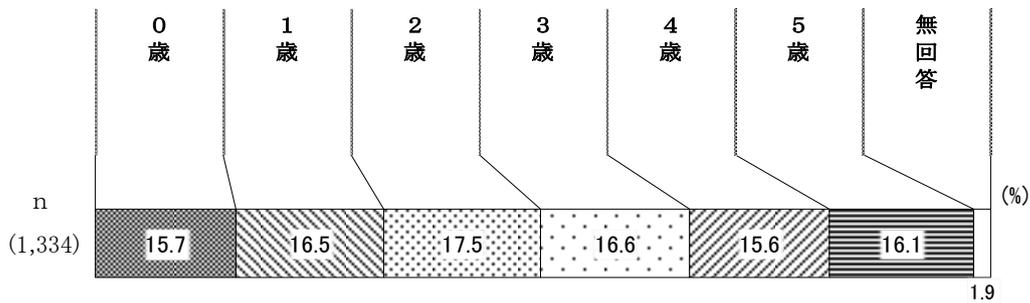


流山市子ども・子育て支援総合計画
策定に関するニーズ調査 調査結果報告書

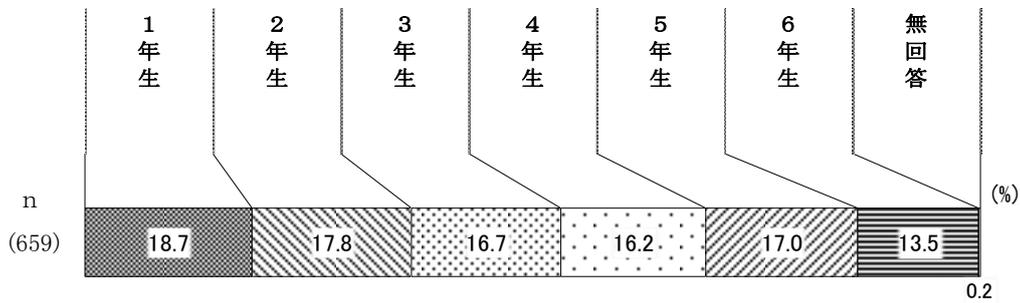
調査結果一覧

回答者の属性

■調査対象児童の年齢<就学前：問2>

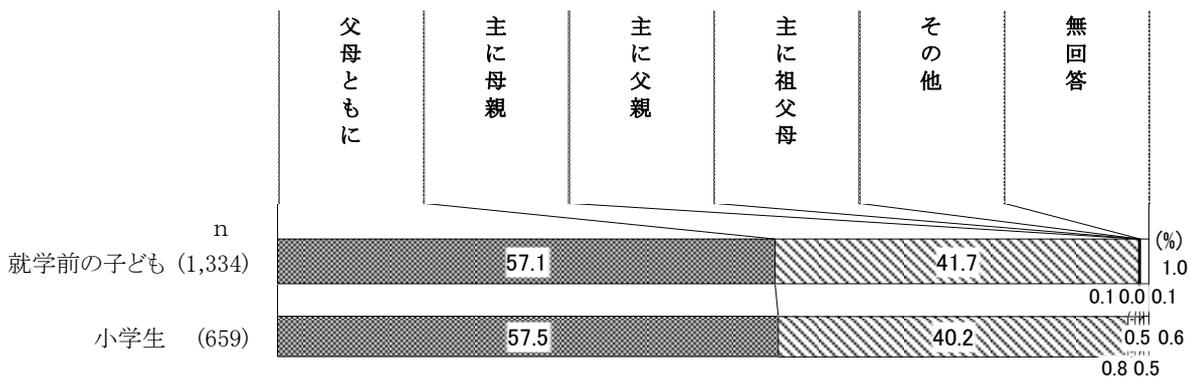


■調査対象児童の学年<小学生：問2>



■子育てを主に行っている人<就学前・小学生：問6>

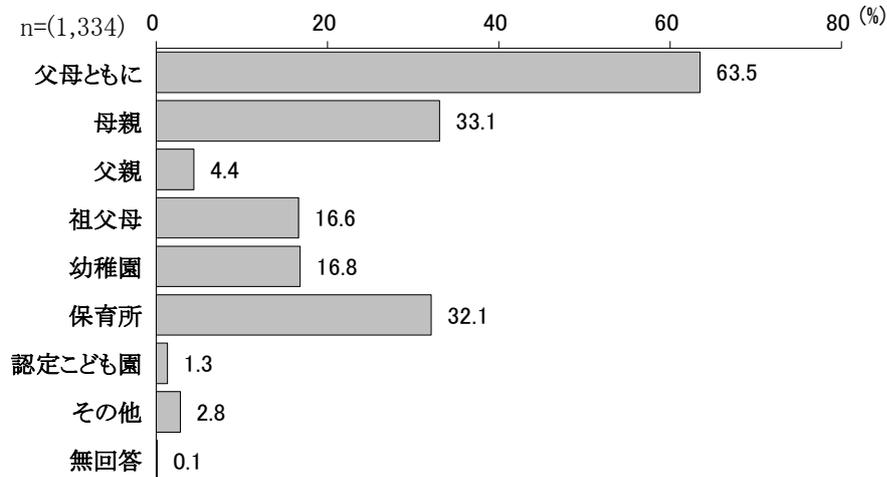
子育てを主に行っている人については、就学前・小学生の調査ともに「父母ともに」が5割以上、次いで「主に母親」が約4割を占め、2分している。



子どもの育ちをめぐる環境について

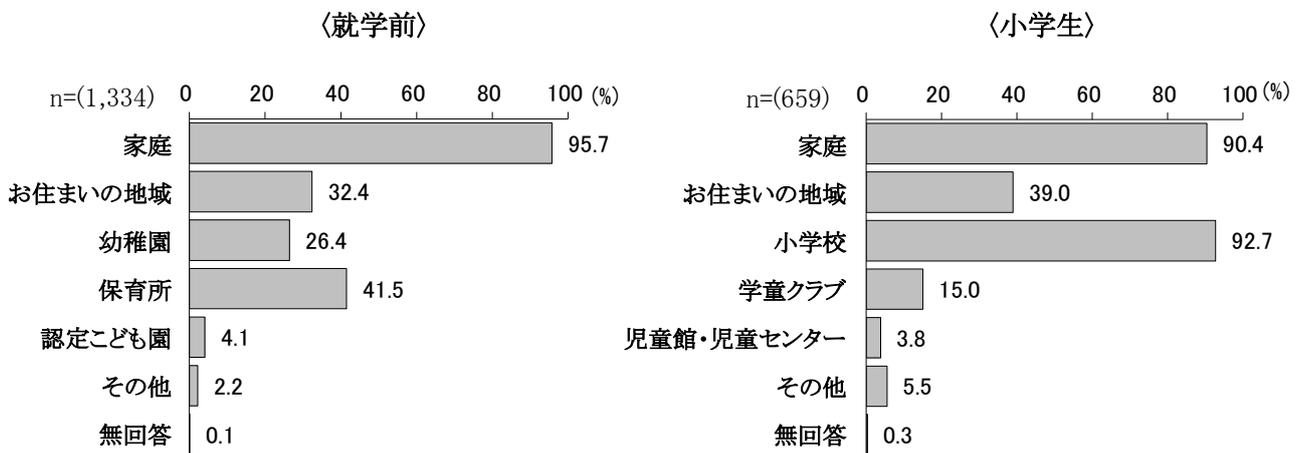
■ 日常的に子育てに関わっている方（施設を含む）〈就学前：問7〉

日常的に子育てに関わっている人は、「父母ともに」が63.5%と最も高くなっている。



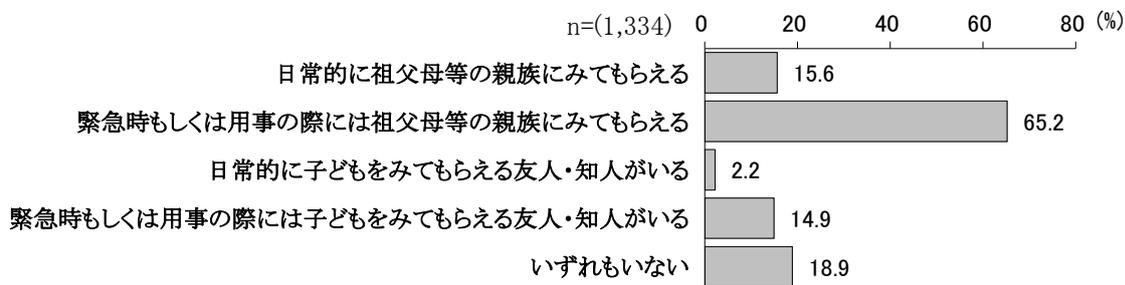
■ 子育てに影響を与える環境〈就学前・小学生：問8〉

子育てに影響を与える環境は、就学前は「家庭」が9割半ばを占めている。小学生は「家庭」と「小学校」が9割を超えて2分している。



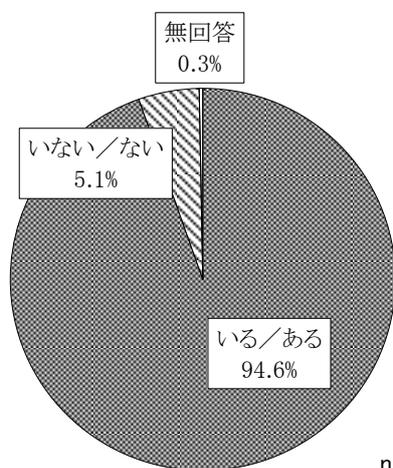
■主な親族等協力者の状況<就学前：問9>

主な親族等協力者の状況は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が65.2%と最も高くなっている。



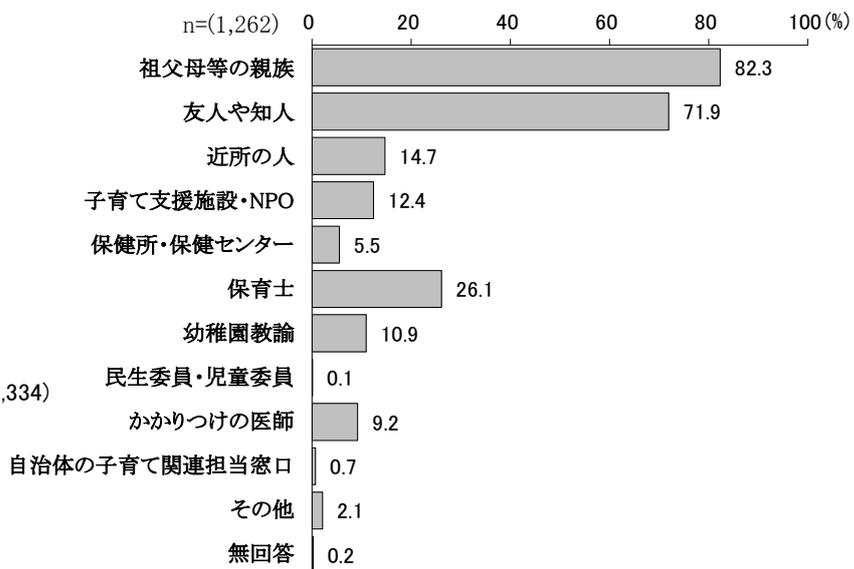
■子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無<就学前：問10>

子育てに関して気軽に相談できる人・場所などが「いる/ある」は94.6%を占めている。



■子育ての相談先<就学前：問10-1>

子育ての相談先としては、「祖父母等の親族」が82.3%と最も高く、以下「友人や知人」(71.9%)、「保育士」(26.1%)と続いている。

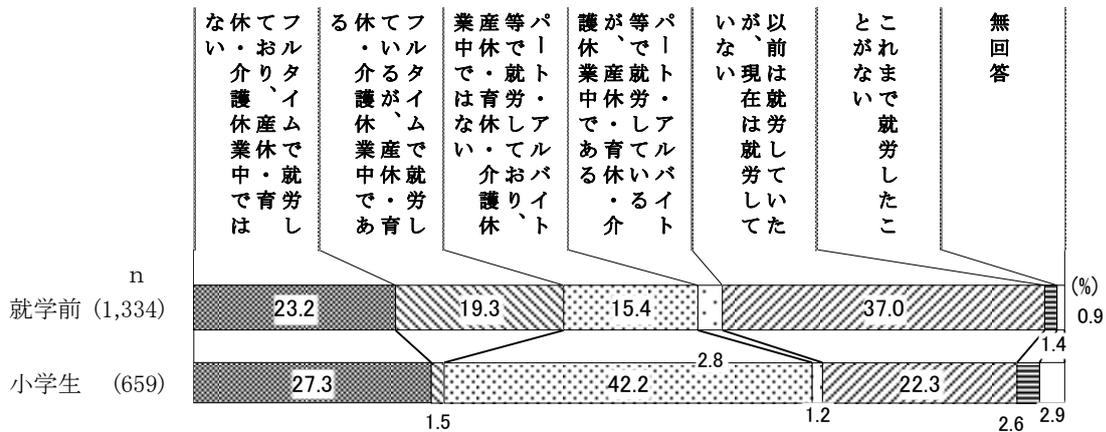


保護者の就労状況について

■母親の就労状況<就学前：問12・小学生：問11>

就学前調査では、《フルタイム》は42.5%、《パートタイム》は18.2%となっており、フルタイムの方が24.3ポイント高くなっている。なお、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は37.0%となっている。

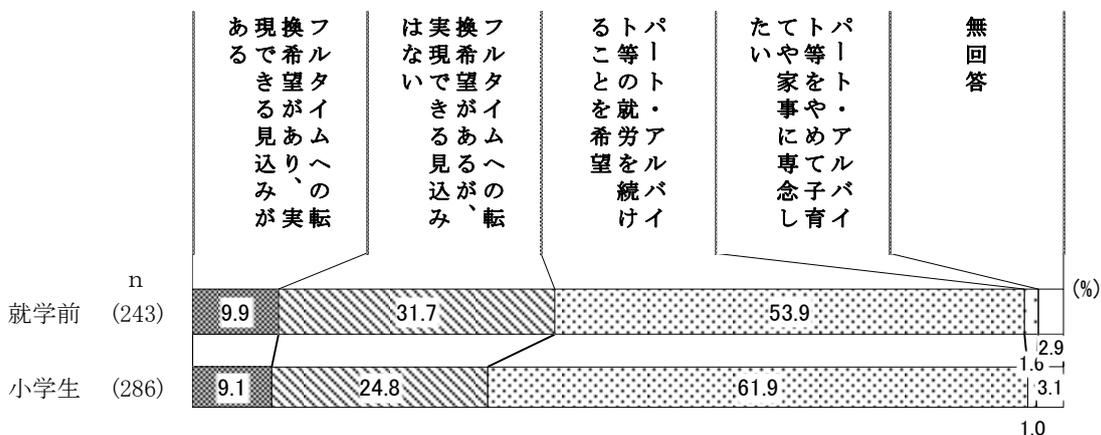
小学生調査では、《フルタイム》は28.8%、《パートタイム》は43.4%となっており、フルタイムの方がパートタイムの方が14.6ポイント高くなっている。なお、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は22.3%となっている。



■母親のフルタイムへの転換希望<就学前：問13・小学生：問12>

就学前調査では、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が53.9%と最も高く、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.7%となっている。

小学生調査では、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望」が61.9%と最も高く、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が24.8%となっている。



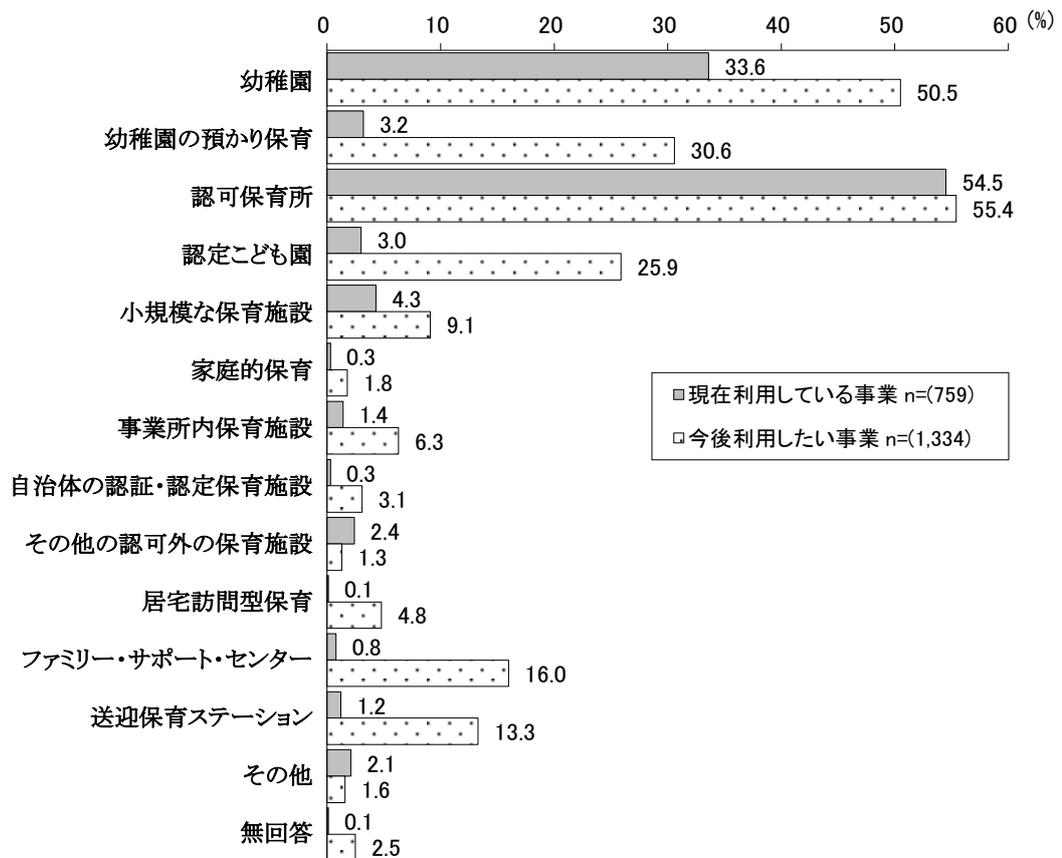
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

■ 定期的に利用している平日の教育・保育事業〈就学前：問 15-1〉

定期的に利用している平日の教育・保育事業は、「認可保育所」が 54.5%、「幼稚園」が 33.6%となっている。

■ 定期的に利用したい平日の教育・保育事業〈就学前：問 16〉

定期的に利用したい平日の教育・保育事業は、「認可保育所」が 55.4%、「幼稚園」が 50.5%、「幼稚園の預かり保育」が 30.6%となっている。

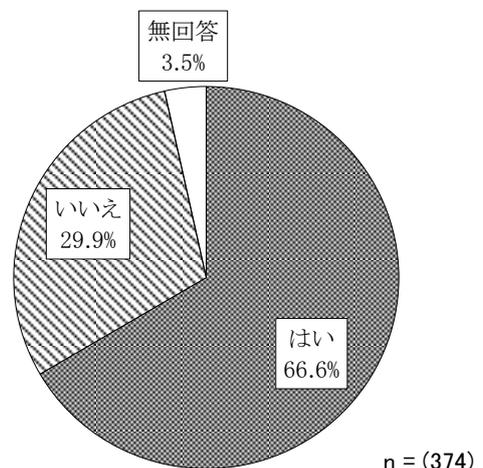


■ 特に幼稚園の利用を強く希望するか

〈就学前：問 16-2〉

※問 16 で「幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつそれ以外の教育・保育事業にも○をつけた方に質問。

特に幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 66.6%となっている。



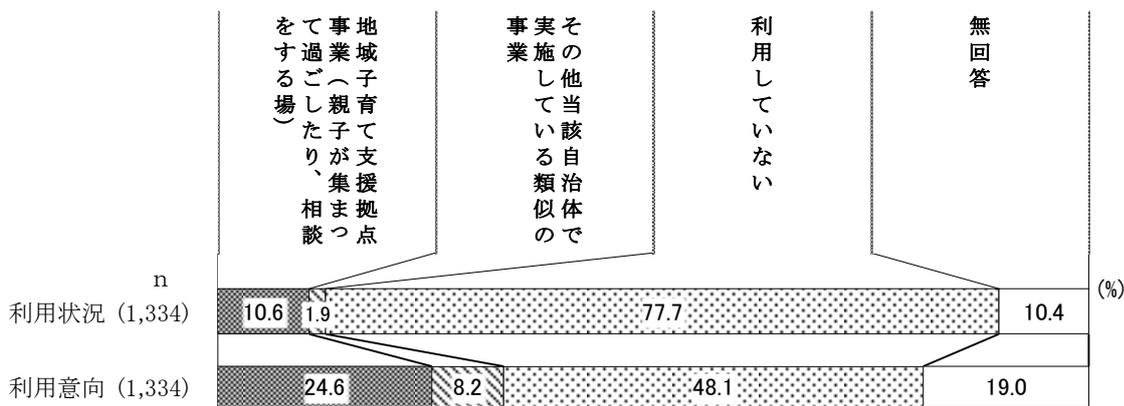
地域の子育て支援事業の利用状況について

■地域子育て事業の利用状況<就学前：問17>

地域子育て事業の利用状況は、「地域子育て支援拠点事業」が10.6%、「その他当該自治体で実施している類似の事業」が1.9%となっている。なお、「利用していない」は77.7%となっている。

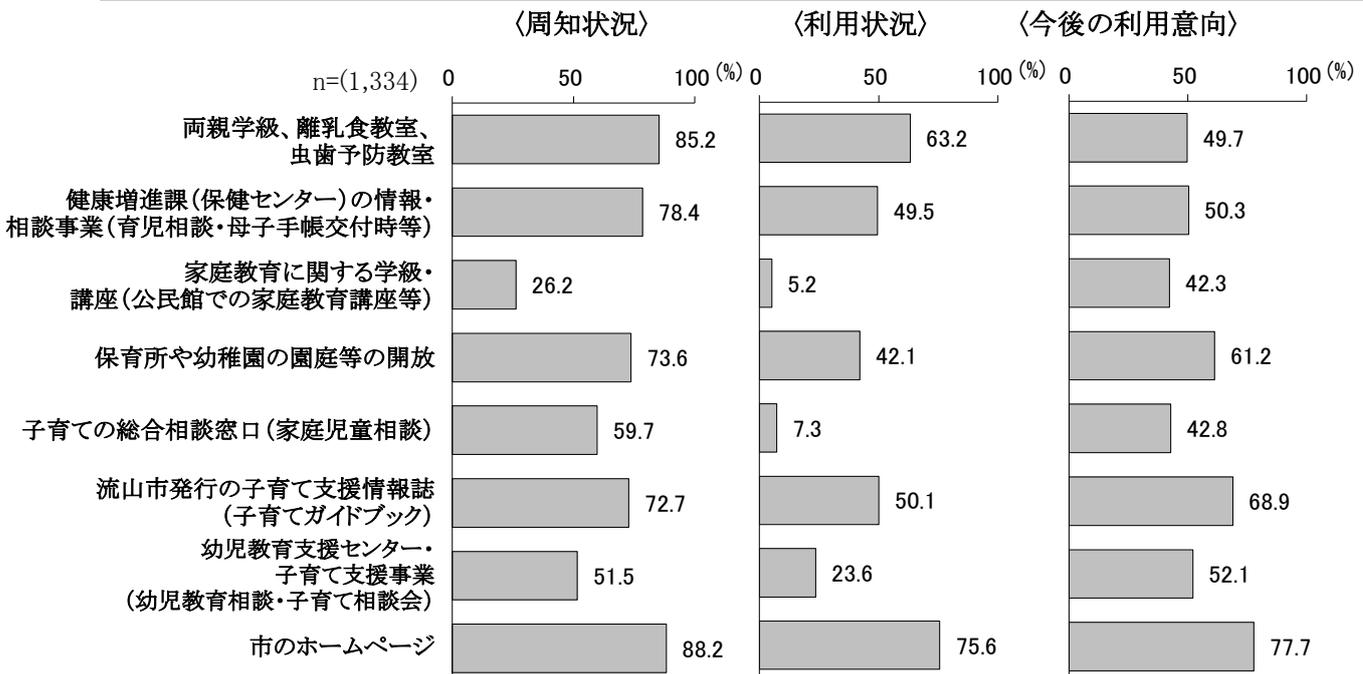
■地域子育て事業の今後の利用意向<就学前：問18>

地域子育て事業の今後の利用意向は、「利用していないが、今後利用したい」が24.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が8.2%となっている。なお、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」は48.1%となっている。



■子育て支援事業の周知・利用状況と今後の利用意向<就学前：問19>

周知状況で「知っている」は、「市のホームページ」と「両親学級、離乳食教室、虫歯予防教室」が8割を超えて高くなっている。利用状況で「利用している」は、「市のホームページ」が75.6%と高く、「両親学級、離乳食教室、虫歯予防教室」が63.2%と続いている。今後の利用意向で「利用したい」は「市のホームページ」(77.7%)に次いで、「流山市発行の子育て支援情報誌(子育てガイドブック)」が約7割と高くなっている。



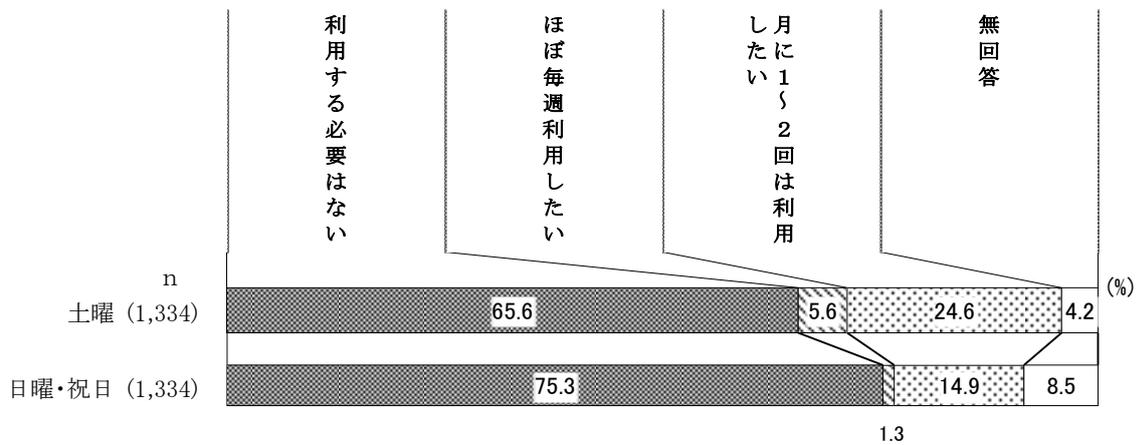
土曜・休日や長期休暇の教育・保育事業の利用希望について

■土曜<就学前：問 21(1)>

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向は、「月に1～2回は利用したい」が24.6%、「ほぼ毎週利用したい」が5.6%となっている。なお、「利用する必要はない」は65.6%となっている。

■日曜<就学前：問 21(2)>

日曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向は、「月に1～2回は利用したい」が14.9%、「ほぼ毎週利用したい」が1.3%となっている。なお、「利用する必要はない」は75.3%となっている。

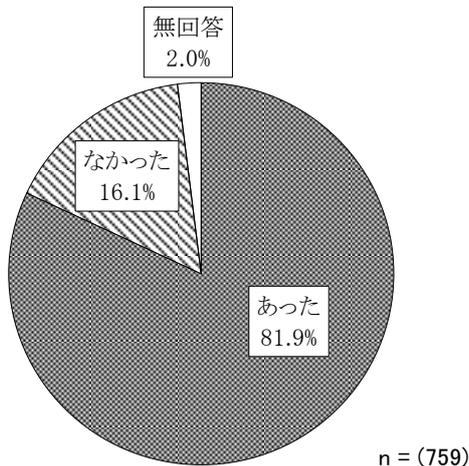


病気の際の対応について

■病気やケガで通常の事業を利用できなかった経験

<就学前：問 24>

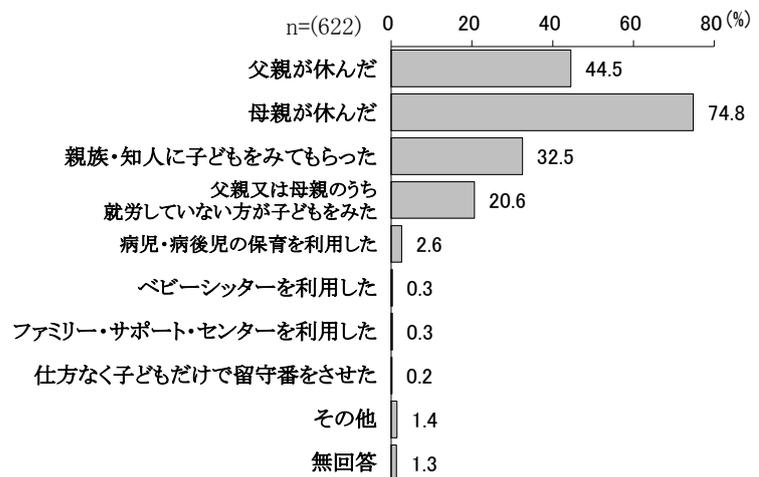
この1年間に、病気やケガで学校を休まなければならなかった経験が「あった」は81.9%となっている。



■教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法

<就学前：問 24-1>

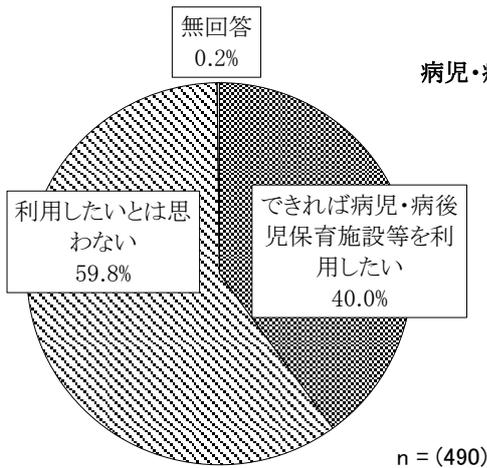
学校を休んだ場合の対処方法としては、「母親が休んだ」が74.8%と最も高く、以下「父親が休んだ」(44.5%)、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」(32.5%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(20.6%)と続いている。



■病児・病後児保育施設利用意向

<就学前：問 24-2>

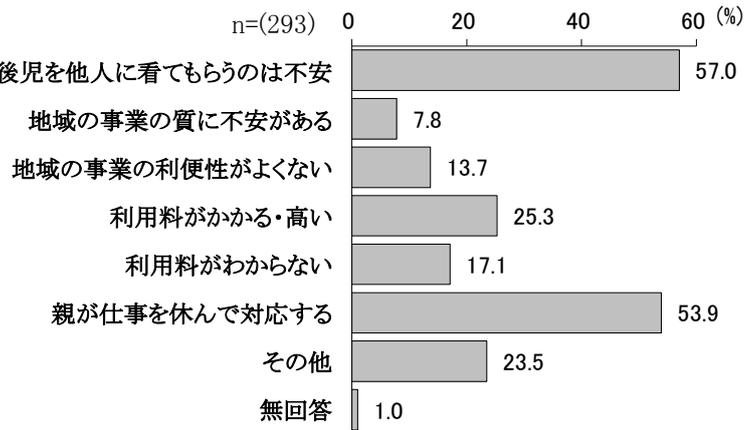
父親・母親が休む際の病児・病後児保育施設等の利用意向は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が40.0%となっている。なお、「利用したいとは思わない」は59.8%となっている。



■病児・病後児保育施設等を利用したくない理由

<就学前：問 24-4>

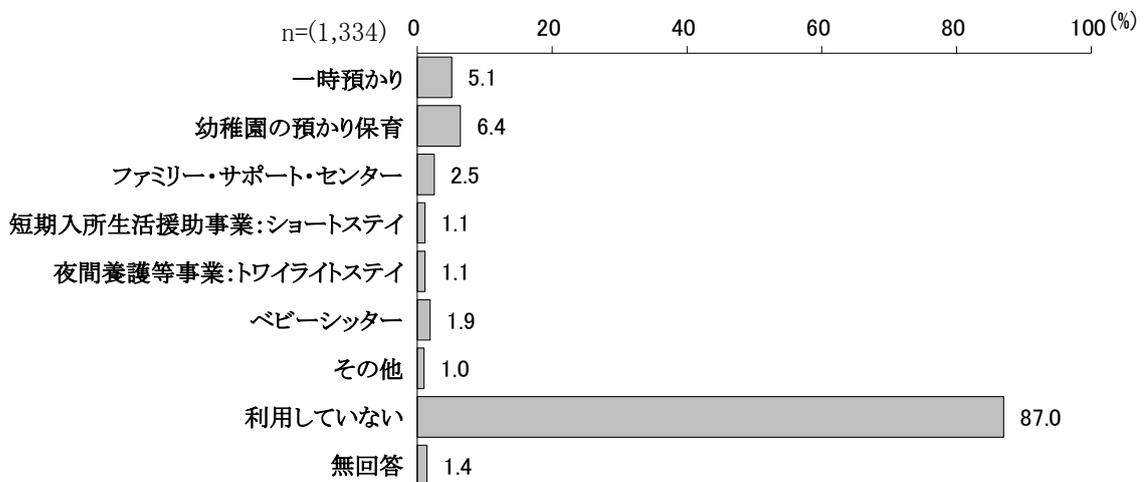
病児・病後児保育施設等を利用したくない理由としては、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が57.0%と最も高く、「親が仕事を休んで対応できる」が53.9%となっている。



不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

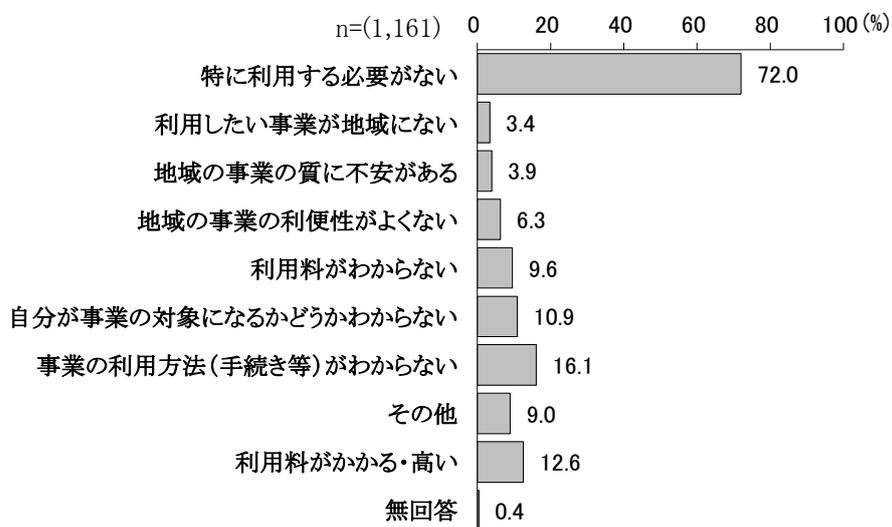
■不定期に利用した事業<就学前：問 25>

不定期の一時預かりの利用状況は、「幼稚園の預かり保育」が6.4%、「一時預かり」が5.1%となっている。なお、「利用していない」が87.0%を占めている。



■ 不定期の一時預かり等を利用していない理由<就学前：問 25-1>

利用していない理由は、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 16.1%、「利用料がかかる・高い」が 12.6%となっている。なお、「特に利用する必要がない」が 72.0%を占めている。



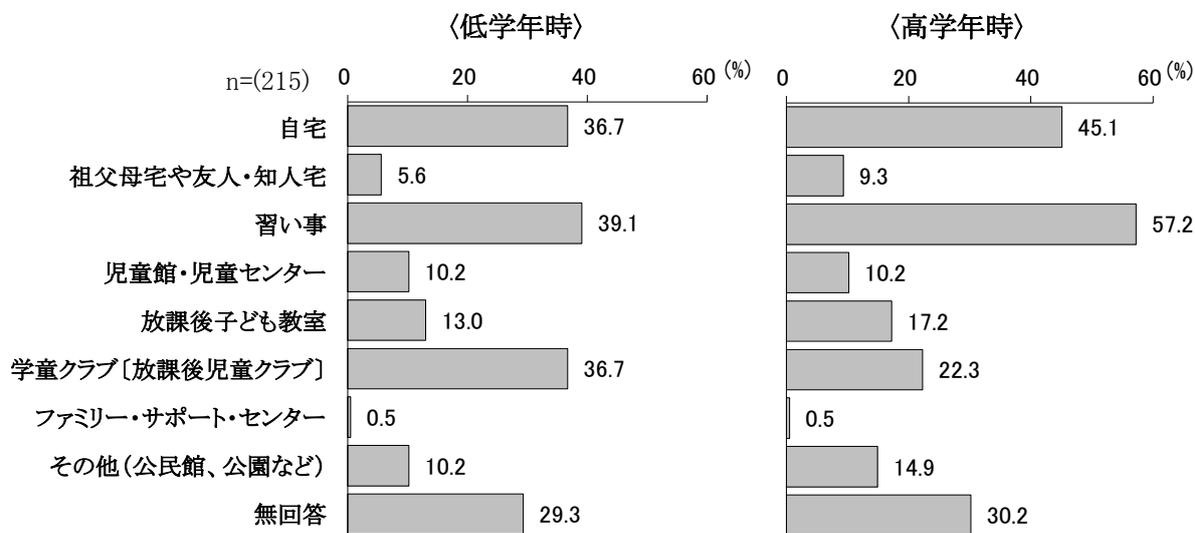
放課後の過ごし方

■ 小学校低学年時に放課後過ごさせたい場所<就学前：問 28>

低学年時に放課後過ごさせたい場所は、「習い事」(39.1%)、「学童クラブ」「自宅」(ともに 36.7%)が多くなっている。

■ 小学校高学年時に放課後過ごさせたい場所<就学前：問 29>

高学年時に放課後過ごさせたい場所は、「習い事」が 57.2%と最も多く、次いで「自宅」が 45.1%となっている。



■土曜・休日の放課後児童クラブ利用<就学前：問 30>

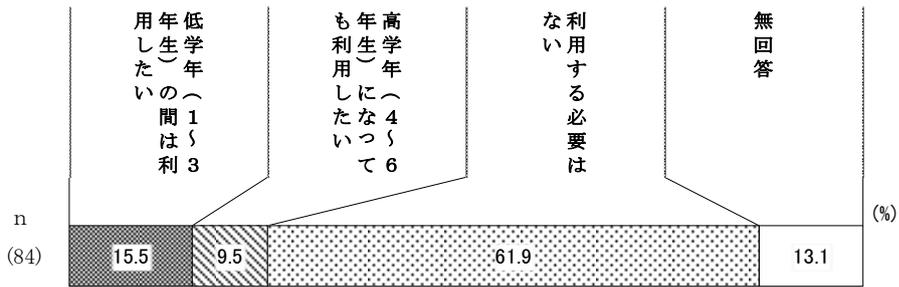
「低学年の間は利用したい」は土曜が 15.5%、日曜・祝日が 6.0%となっている。「高学年になっても利用したい」は土曜が 9.5%、日曜・祝日が 3.6%となっている。

■土曜・休日の放課後児童クラブ利用<小学生：問 16>

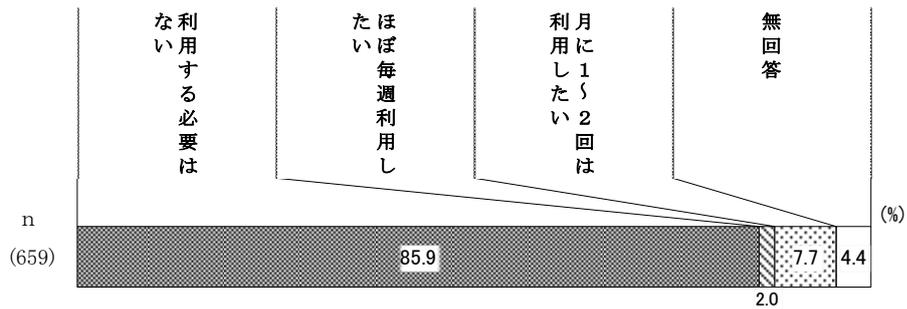
「月に1～2回は利用したい」は土曜が 7.7%、日曜・祝日が 4.7%となっている。「ほぼ毎週利用したい」は土曜が 2.0%、日曜・祝日が 0.5%となっている。

【土曜日の利用希望】

<就学前>

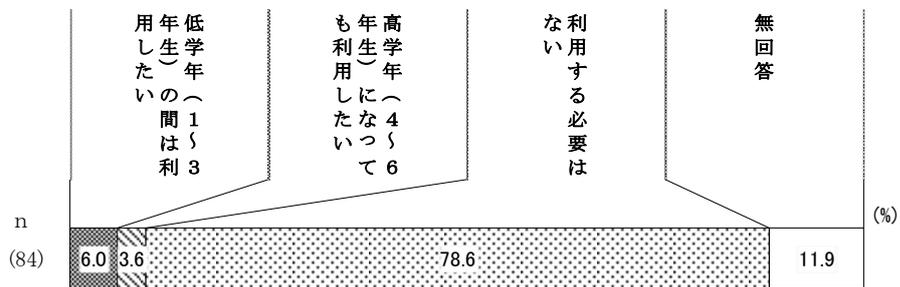


<小学生>

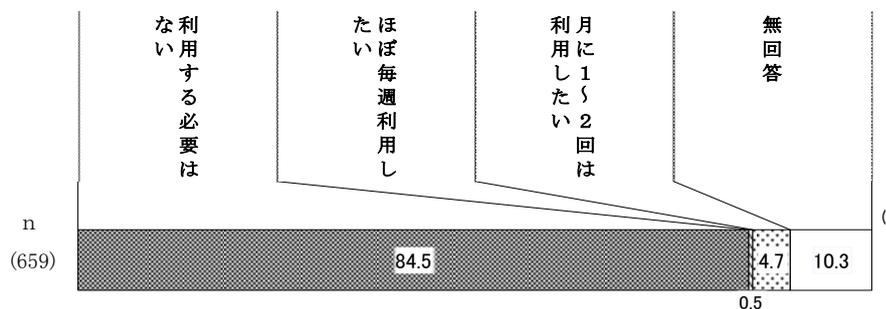


【日曜・祝日の利用希望】

<就学前>



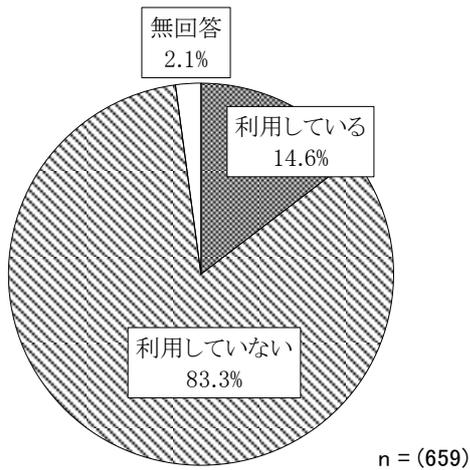
<小学生>



学童クラブの利用状況及び放課後の過ごし方について

■学童クラブの利用状況<小学生：問 14>

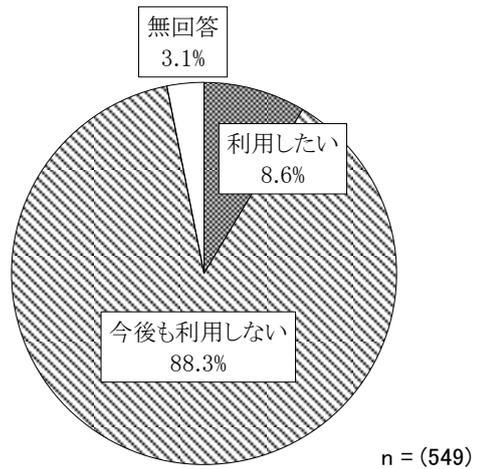
学童クラブの利用状況としては、「利用している」が 14.6%、「利用していない」が 83.3%となっている。



■利用していない人の今後の利用意向

<小学生：問 14-4>

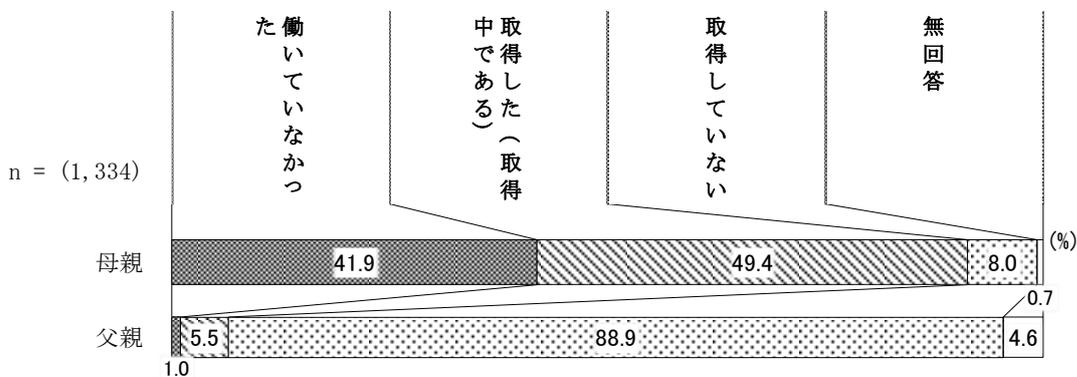
学童クラブを利用していない人の今後の利用意向としては、「今後も利用しない」が 88.3%を占めている。一方、「利用したい」は 8.6%となっている。



育児休業制度の利用状況

■育児休業制度の利用状況<就学前：問 32>

母親は、「取得した(取得中である)」が 49.4%と約半数を占めている。
父親は、「取得していない」が約 9 割を占めている。



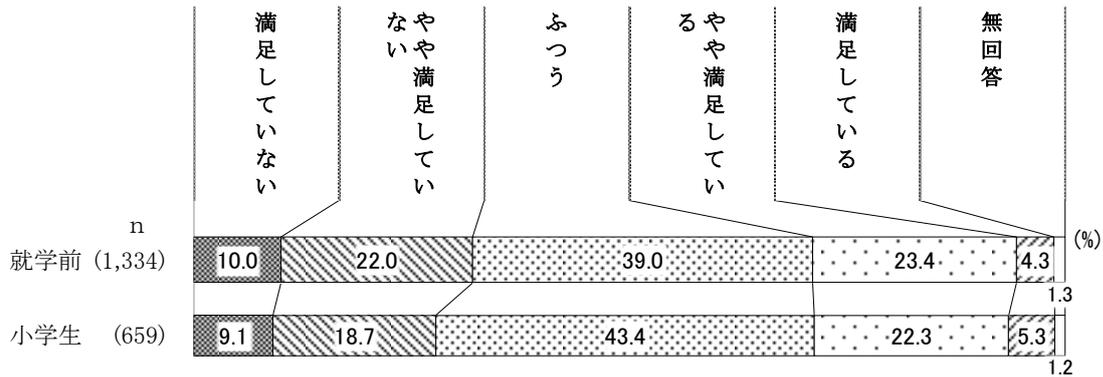
流山市の子育ての環境や支援への満足度

■地域の子育て支援の環境や支援への満足度の状況<就学前：問 35>

《満足している》が27.7%、「ふつう」が39.0%、《満足していない》は32.0%となっている。

■地域の子育て支援の環境や支援への満足度の状況<小学生：問 25>

《満足している》が27.6%、「ふつう」が43.4%、《満足していない》は27.8%となっている。

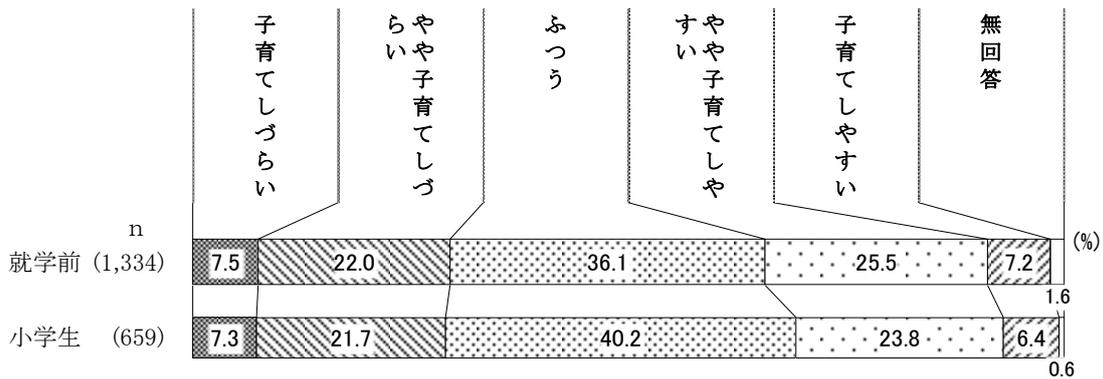


■子育てしやすい街だと思うか<就学前：問 36>

《子育てしやすい》が29.5%、「ふつう」が36.1%、《満足していない》は32.7%となっている。

■子育てしやすい街だと思うか<小学生：問 26>

《子育てしやすい》が30.2%、「ふつう」が40.2%、《子育てしづらい》は29.0%となっている。

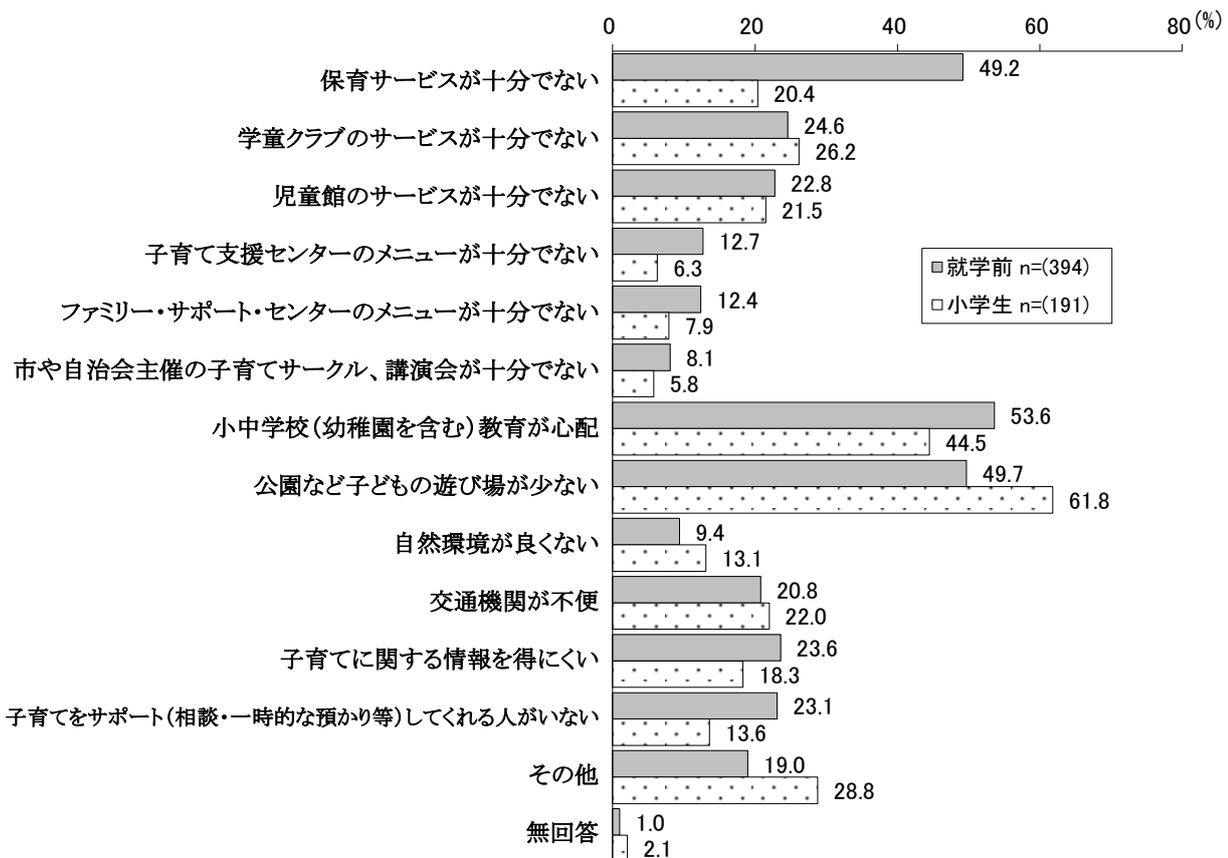


■子育てしづらい理由<就学前：問 36-1>

「小中学校（幼稚園を含む）教育が心配」が 53.6%と高く、僅差で「公園など子どもの遊び場が少ない」（49.7%）、「保育サービスが十分でない」（49.2%）が続いている。

■子育てしづらい理由<小学生：問 26-1>

「公園など子どもの遊び場が少ない」が 61.8%と最も高く、「小中学校（幼稚園を含む）教育が心配」（44.5%）が続いている。



■子育てしやすい理由<就学前：問 36-2>

「自然環境が良い」が60.6%と最も高く、「公園など子どもの遊び場が多い」(45.4%)、「交通機関が便利」(39.2%)、「保育サービスが充実している」(33.0%)と続いている。

■子育てしやすい理由<小学生：問 26-2>

「自然環境が良い」が56.8%と最も高く、「小中学校(幼稚園を含む)教育が安心」(47.2%)、「交通機関が便利」(45.2%)、「公園など子どもの遊び場が多い」(34.2%)と続いている。

